

平成 28 年 12 月 6 日

報道関係者各位

テクマトリックス株式会社

## アーキテクチャ分析ツール「Lattix」最新版 ver.10 の販売を開始 ～ソフトウェア構造に関する問題を検出するアーキテクチャチェッカー機能を強化～

テクマトリックス株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：由利 孝)は、米国 Lattix 社(本社：米国マサチューセッツ州、最高経営責任者：Nick Kimball)が開発したアーキテクチャ分析ツール「Lattix」の最新日本語版「Lattix 10」の販売を、平成 28 年 12 月 6 日より開始します。テクマトリックス株式会社は、国内総販売代理店として、ソフトウェア開発に携わるお客様を対象に、本製品の日本国内での販売、マーケティング、ユーザーサポートなどの活動を展開してまいります。

Lattix 社のアーキテクチャ分析ツール「Lattix」は、ソフトウェアの構造と依存関係を DSM(Dependency Structure Matrix)を使って可視化するツールの草分けとして、自動車、複合機、デジタルカメラ、カーナビなどの製造業をはじめ、医療機器や金融といったさまざまな業界で導入されてきました。巨大化と複雑化に悩まされるソフトウェア開発の現場において、ソフトウェアの構造上の問題検出、コード修正時の影響分析、あるいはリファクタリングなど、多様な目的で利用されています。ソフトウェア品質の評価におけるアーキテクチャ分析の重要性が高まっている現在、「Lattix」は、品質改善に欠かせないツールとして注目されています。

このたびの Lattix 10 では、ソフトウェア構造に関する問題を検出するアーキテクチャ チェッカー機能が強化され、チェックできる項目が多数追加されました。また、Web ブラウザーで Lattix の分析結果を閲覧できる Lattix Web の機能を強化し、過去から蓄積された分析結果や各種レポートを参照できるようになりました。これにより、プロジェクトメンバー間の情報共有が容易に行えるようになりました。

テクマトリックス株式会社では、「Lattix」を始めとする解析ツールを用いて、ソフトウェアライフサイクル全般におけるソフトウェアの構造変化を継続的に検証するソリューションや、ソフトウェアに潜む構造上のリスクを客観的に評価する「ソフトウェア分析レポート作成サービス」を展開してまいります。

新バージョン(10)の主な特長は以下の通りです。

### <<Lattix10 の新機能・強化点>>

#### ◆ アーキテクチャ チェッカー機能の刷新

ソフトウェア構造に関する問題を発見するためのアーキテクチャ チェッカー機能が強化され、チェックできる項目が多数追加されました。これにより、「使用されていないインクルードファイル」や「不十分なカプセル化、継承階層に関する問題」など、アーキテクチャに関連した問題を検出できるようになりました。

ここに記載された各ハードウェア及びソフトウェアは、それぞれのメーカーの商品名もしくは商標です。

## チェッカーの例>>

- インクルードされていて未使用のファイル(C/C++)
- 間接的にインクルードされているファイル(C/C++)
- 派生クラスを参照しているクラス(C/C++)
- 派生クラスに依存している基底クラス(.NET, Java)
- 循環依存(.NET, Java)

また、画面構成や操作性を改善し、詳細情報を確認できるようになりました。

## ◆ Lattix Web のユーザーインターフェイスの刷新

Lattix のアーキテクチャ分析結果やレポートを、ダッシュボード形式で、Web ブラウザーで閲覧できる「Lattix Web」の機能が刷新されました。

本バージョンでは、前バージョンでは参照できなかったアーキテクチャダイアグラムの分析結果が表示可能になったのに加えて、表示可能なレポートの種類が追加されました。また、DSM の要素の展開や折り畳み、2 項間の依存関係の詳細表示、アーキテクチャ チェッカー機能の実行も可能になりました。さらに、各種レポートやチャートの表示有無や、表示位置の変更もできるようになり、操作性も大幅に改善しました。

## 追加されたレポート/チャートの例>>

- アーキテクチャメトリクス差分 レポート
- 要素レベルの循環 レポート
- 循環度 チャート
- アーキテクチャ チェッカー

「Lattix Web」を用いることにより、Lattix をインストールしていない環境でも、Lattix の分析結果や各種レポートを Web ブラウザー上で閲覧できるので、メンバー間で共有しやすくなります。

## ◆ Windows 10 ならびに C++ 11、C++ 14、Java 1.8 に対応

動作環境として、Windows 10 を正式サポート対応しました。また、C++11、C++14、Java 1.8 のコードの解析に対応しました。

---

## ■ サポートプラットフォーム

Windows Vista / 2008 / 7 / 2012 / 8.1 / 10 (32bit / 64bit)

Linux (x86 / x86-64)

## ■ 分析対象

.NET、C / C++、Java、Excel、LDI(Lattix Data Import)、UML/SysML、Oracle、SQL、Ada

## ■ 販売開始日

平成 28 年 12 月 6 日

※価格、詳細については、お問い合わせください。

ここに記載された各ハードウェア及びソフトウェアは、それぞれのメーカーの商品名もしくは商標です。

## ■ 出荷開始予定日

平成 28 年 12 月 22 日

平成 28 年 12 月 6 日において、保守サービスをご契約いただいている Lattix ユーザー様には、「Lattix 10」バージョンアップ製品を無償でご提供します。

---

## ■ テクマトリックス株式会社(東証一部：3762)について

テクマトリックス株式会社は、IT 分野において、最先端の製品とソリューションを提供する総合的なソリューションプロバイダーです。ソフトウェア品質管理、ネットワーク、インターネット、セキュリティ、データベースなどの分野の製品を海外より輸入し、日本国内に提供するためのローカライゼーション、コンサルティング、技術サポート、教育などさまざまな付加価値を付けてご提供します。この中で、ソフトウェア品質保証サービス提供には 17 年の実績を持っています。一方、これらの技術を駆使し、金融分野、通信分野、エレクトロニック・コマース分野において、お客様のニーズに適合したソリューションの提供、インテグレーション、システム受託開発などのサービス提供、さらに、コールセンターシステム、医用画像システムなどの自社製品の開発も行っています。

詳細は Web サイト：<https://www.techmatrix.co.jp/> をご参照ください。

### 【この発表に関するお問い合わせ先】

テクマトリックス株式会社  
システムエンジニアリング事業部 ソフトウェアエンジニアリング営業部  
TEL 03-4405-7853 FAX 03-6436-3553  
E-MAIL: [lattix-info@techmatrix.co.jp](mailto:lattix-info@techmatrix.co.jp)  
URL: <https://www.techmatrix.co.jp/product/lattix/index.html>

## ■ Lattix 社について

Lattix 社は、アプリケーションライフサイクル全般において、低リスクで高品質なソフトウェアの開発をサポートするソフトウェア設計管理ソリューションプロバイダーです。Lattix は、ソースコードのアーキテクチャの分析と依存モデルを自動的に分析し、パワフルで新しいアプローチを提供します。

詳細は Web サイト：<http://www.lattix.com/> をご参照ください。